

<博士課程の研究テーマの内容>

国際社会開発特別研究	各担当が行う研究指導の概要
「開発と文化」	(小國 和子 教授) E-mail : oguni@n-fukushi.ac.jp 地域社会が歴史的に蓄積してきた文化的な価値基盤をもとに、現代の開発実践を読み解き、院生各自が対象とする社会におけるローカルな開発概念をともに検討します。開発における地域固有性の配慮が取沙汰される中で、文化人類学を学問的な背景に、アクター・アプローチに基づくプロセス分析など、開発の動態を叙述的に考察していく視点と姿勢について指導を行います。フィールドワークに代表される調査技法にはじまり、語りや観察記録といった質的情報をデータとして反映させていく方法を指導します。
「障害と開発」	(久野 研二 教授) E-mail : Kuno.Kenji@gmail.com 障害を一つの切り口とし、多様性と包摂の視点から開発を再考します。特に、多様性を包摂した開発の分析枠組みや実践についての理解を深めます(例: ケイパビリティ・アプローチ、持続的生計、社会関係資本など)。その上で、「障害と開発」という視点から開発政策といったマクロの取り組みから地域社会での具体的な実践といったミクロの取り組みまでを見据えた研究指導を行います。研究方法論については、いわゆる質的研究といわれる社会構成(構築)主義に基づき、具体的手法としては参与観察や事例分析について研究指導を行います。
「情報と開発」	(佐藤 慎一 教授) E-mail : satoshin@n-fukushi.ac.jp 開発における情報の及ぼす影響の分析、情報技術の効果的な活用方法の検討・実施等、学際分野である教育工学の知見を踏まえて考えていきます。実験室的な統制された環境下ではなく、複雑な要因が絡み合う現場から合理的な知見を導き出すため、質的・量的分析の双方を取り入れる等、特定の方法論に依存せず、形成的・複合的なアプローチで検討を進めていきます。現場に質する研究成果の獲得に向け、複雑な要因が相互に作用する現場・実践に向き合い、多様な分野の先行研究を踏まえ、知見をまとめていくよう指導を行います。
「環境と開発」	(千頭 聡 教授) E-mail : chikami@n-fukushi.ac.jp 持続可能な地域システムの構築を図るために必要な、自然的・社会的・人的資源の把握・評価・管理のあり方について、東南アジアを中心に、院生の現場での実証的な調査・研究をベースとしながら、研究指導を行います。特に、水・森林・土地などの環境資源の管理・活用のあり方について、それを支える社会的なシステムとの関係性に留意しつつ、解析指導を行います。さらに、環境資源管理を基軸とした持続可能な地域づくりの総合的な政策フレームについての研究指導を行います。これらの研究指導においては、日本での実態や政策・制度の変遷との比較研究も視野に入れます。

「住民主体の開発」	(野田 直人 教授) E-mail : p-noda@n-fukushi.ac.jp 持続的な地域の開発・発展のために必要不可欠な地域住民の主体性発露に関し、あるいはそれを可能にする政策や援助アプローチに関し、具体的な事例の分析を通して多面的に考察します。 研究内容は、地域住民の主体性発露を量的・質的両面から捉えることを前提とし、マクロレベルの政策等を検討する場合においても、ミクロレベルでの成果への言及が必須です。また研究を進める上で政治・経済・社会など学際的な視点に加え、資源論・環境論など、各研究対象に応じた特定分野におけるレビューが求められます。 研究方法是事例研究に基づくものとしますが、量的・質的な変化を検証できることが必須です。
「地域マネジメント」	(吉村 輝彦 教授) E-mail : yoshi-t@n-fukushi.ac.jp 地域の人々の生活や生計を確保し、豊かな暮らしを実現していくために、地域づくりをどのように進めていくのかを中心に、マクロ、メゾ、ミクロのそれぞれを射程に入れて、研究の指導を行います。 特に、関係主体の相互作用や関係変容を促す「場」や「縁（つながり／関係）」のデザインやマネジメントを通じたコミュニティづくり、公共的空間を活かしたプレイスメイキングやエリアマネジメント等を通じた創発的まちづくり、場（場所／居場所／舞台／機会）づくりから始まる地域づくり、そのためのビジョンやプロセス、そして、マネジメントのあり方、参加型（協働型）ガバナンスや個別の支援的政策環境のあり方、これらの仕組みを機能させるための社会関係資本や能力形成の向上方策のあり方、「地域づくり」と「地域福祉」の架橋、融合する取り組み、そして、ファシリテーターの関わりのあるあり方等を、現場（フィールド）レベルでの実践を大事にしながら、個別具体的に検討していきます。